2023年6月26日開始

筑波大学附属病院　感染症科
海外渡航後感染症・法定感染症診療のご案内

筑波大学附属病院では、**海外渡航後**に発熱・下痢・発疹などを認める方や日本紅斑熱・サル痘（mpox）・麻疹などの**法定感染症**が疑われる方を対象に、**感染症診療専門棟**（防災・感染症管理棟）で**迅速診断・治療**を実施致します。

受診は医療機関からの完全紹介制です。

電話による予約受付時間(当日紹介可)
月～土 8:30-17:00（土曜：緊急対応のみ）

連絡先：
029-853-3682/3683
（防災・感染症管理棟専用回線）

・受診スケジュール

ご紹介の場合、医療機関より上記専用回線にお電話頂き、予約をさせて頂いた上で、診療情報の提供(Fax: 029-853-3683）をお願いしております。
簡便に入力できる紹介フォーマットを作成しておりますのでご活用ください。

筑波大学附属病院HP >> 来院・入院の方 >> 専門外来 >> 渡航後・法定感染症外来診療

・来院時のご注意

対象となる患者さんにつきましては、他の受診者への感染予防の観点から専用棟での診療となり、駐車場も同棟の専用駐車場（次頁参照）となります。
感染症診療専門棟への直接の御来院となりますので、ご注意ください。

感染症科外来（海外渡航後感染症・法定感染症診療）

診療時間：月曜日～金曜日

	午前	午後
月曜日	×	13:00-15:00
火曜日	×	13:00-15:00
水曜日	×	13:00-15:00
木曜日	×	13:00-15:00
金曜日	×	13:00-15:00
土曜日	×	(13:00-15:00) オンコール

～ 診療医師 ～

鈴木広道　（感染症科教授）
人見重美　（感染症科教授）
喜安嘉彦　（感染症科講師）
栗原陽子　（感染症科病院講師）
加藤幹朗　（感染症科病院助教）

～ サポート体制 ～

専従看護師 5名　専従技師 3名
専従事務員 3名　専従CRC 3名
（英語・中国語対応可）

2023年6月26日開始

海外渡航後の感染症疑いや法定感染症疑いとはどのような患者さんでしょうか？

茨城県では過去10年において、熱帯熱マラリア・腸チフスや日本紅斑熱等の重症患者が数多く認められております。また、海外で新興感染症が発生した際には、いずれの医療機関に受診した際も、速やかに診断ができる体制を強化する必要があります。当院では、従来の設備に加え、**各種感染症に対する網羅的迅速病原体解析、迅速薬剤耐性検査、熱帯病検査（マラリア・デング他、多項目）・治療薬**を整備すると共に、医療機関・衛生研・保健所・感染研と密接に連携し、海外から帰国し、発熱・下痢・発疹などを認める患者さん・法定感染症が疑われる患者に対して早期診断・治療・感染拡大予防を実施致します。

詳細につきましてはQ＆A(添付）をご参照ください。 Q&A

○受診の流れ

電話予約（紹介のみ029-853-3682/3683）8:30-17:00　月～土

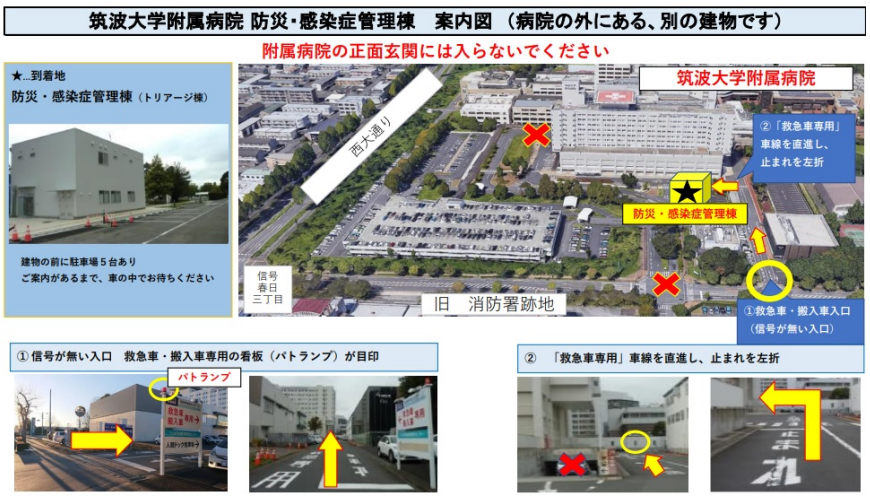
↓

FAX 029-853-3683（紹介フォーマット）

↓

患者受診（専用駐車場・感染症診療専門棟）

○防災・感染症管理棟(感染症診療専門棟）への案内



住所

茨城県つくば市天久保2-1-1

拡大地図　MAP